

坂井市空家除却支援事業 事前相談票

記入例

1. 相談者の情報

相談日	令和○年○月○日 (窓口 ・ 電話)	
相談者	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 相続人 (所有者との続柄:) <input type="checkbox"/> その他 ()
	氏名	さかい たろう 坂井 太郎
	住所	〒919-0592 坂井市坂井町下新庄 1-1
	連絡先	(自宅 ・ 携帯) 0776-50-3036

2. 空家の概要

所在地	坂井市坂井町下新庄 1-1
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造
規模	延べ面積 200.123 m ² 階数 2 階
建築年月日	昭和 55 年 月
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 位置図 <input checked="" type="checkbox"/> 見取図 (間取図) <input checked="" type="checkbox"/> 現況写真 (外観写真 2 面以上) <input type="checkbox"/> その他 ()

3. 除却後の跡地活用

下記の項目に当てはまる場合はチェックしてください。

<input type="checkbox"/>	除却した年度又はその翌年度の間に、当該敷地内で一戸建ての住宅を建築して居住する予定
<input type="checkbox"/>	除却した年度中に当該敷地を売却する予定
<input type="checkbox"/>	除却した年度中に当該敷地を区 (町内会・自治会) 等が活用する予定

坂井市確認欄 (相談者は記載しないでください)

現地調査確認	令和 年 月 日 午前・午後 時 分	調査者	
調査結果	補助対象	<input type="checkbox"/> 準老朽空家に該当 <input type="checkbox"/> 老朽危険空家等に該当	補助対象外
補助対象の場合、下記の加算要件を確認			
主たる構造が木造以外である (準老朽空家を除く。)			該当・該当しない
延床面積が 200 平方メートル以上である			該当・該当しない
空家の敷地が狭あい道路 (道路幅員 3 メートル未満) 沿い又は未接道である			該当・該当しない
坂井市特定景観区域内に存する			該当・該当しない
居住誘導区域内において除却した後、跡地活用が見込まれる			該当・該当しない